

昭和五十七年九月十三日

ホンダバラードシリーズ、デザインを一新、機能・装備を充実 同時にパワーステアリング装着車「一三〇〇FX」を追加し発売

本田技研工業㈱は、FF・四ドアノッチバックスタイルのファミリーセダン「ホンダバラード一三〇〇／一五〇〇シリーズ」のデザインを一新するとともに装備を充実。同時に、一三〇〇クラスでは世界で初めてパワーステアリングを装着するなど、女性やファミリーユースにも最適な数々の装備をもつ「一三〇〇FX」タイプを新たに追加し、九月十四日より全国のハベルノ店Vを通じ発売する。

この新型バラードは、スラントノーズ、新エアダムスカート、ヒップアップテールなど空力学から生れた洗練されたデザインで、新採用の樹脂製大型バンパー、幅広のサイドプロテクションラバーが一段と若々しく気品あるスタイリングをつくり出している。

新タイプの「一三〇〇FX」は、このクラスでは世界初のパワーステアリング装着車で、同時に、体格に合わせて最適なドライビングポジションが得られるシートハイト機構をもつフルアジャスタブルシート、チルトステアリングを装備。さらに、リモコンファンダーミラー、左右サンバイザーの大型バニティミラー、助手席下のシートアンダートレイなど、機能的できめ細かな配慮がなされた数々の装備を採用し女性やファミリーユースにも的確に答えられるものとなっている。



1300 FX



1500 FXT(サンルーフ仕様車)

また、ホンダマチック仕様車には、すべてのシフト位置を表示するATポジション・インジケータを装備。一五〇〇シリーズにはハロゲンヘッドライトを標準装備したほか、FXTにエレクトロニック・ナビゲータ仕様車を設定するなど機能、装備の充実を図っている。

なお、価格は新設定の一三〇〇FXを除き、デザイン、装備の充実を図りながらも据え置きとした。

販売計画は、バラード一三〇〇／一五〇〇シリーズ合計で国内月販三、〇〇〇台を予定している。

※主な特長

● エンジンはすぐれた燃料経済性と高い動力性能を発揮するCVCC。
Ⅱ エンジンを搭載。

○ 一三〇〇シリーズ EJ型一三三五 cm^3 最高出力七二馬力／五五〇〇回転
○ 一五〇〇シリーズ EM型一四八八 cm^3 最高出力八〇馬力／五五〇〇回転

(FXTは八五馬力／五五〇〇回転)

● 空力特性を考慮したスラントノーズ、ヒップアップテールの洗練されたデザイン。

● 衝撃吸収性にすぐれた樹脂製大型バンパー、サイドビューを引きしめる幅広の大型サイドプロテクションラバー(FEを除く)を採用。

● 充実した機能・装備をもつ新タイプ「一三〇〇FX」

○ 一三〇〇クラス世界初のパワーステアリング。

○ 前後スライド、フルリクライニングとともに上下に四〇ミリ動かせ、最適なポジションが自由に得られるフルアジャスタブルシート。

○ 体格に応じて上下に三〇ミリの調節ができるチルトステアリング。

○ 小物の収納に便利な助手席下のシートアンダートレイ。

○ 左右のサンバイザーに装備した大型バニティミラー。

● リモコン・フェンダーミラーを新採用(FX、FXE)

● 俊敏な走りのFXTにスポーティな装備。

○ 安定した制動力を発揮する前輪ベンチレーテッドディスクブレーキ。

○ ホールド性にすぐれた前席バケットシート。

○ インストルメントパネルはスポーティな感覚のオレンジ表示・照明。

● FXEはAM/FMマルチラジオと臨場感に富む二スピーカーシステム
● 平均燃費、消費燃料など運転に便利な八つの情報が得られるエレクトロニック・ナビゲータ仕様車をFXTに設定。

● より視認性にすぐれた新デザインのメーターパネルを採用。

● ホンダマチック車にすべてのシフト位置を表示するATポジションインジケータを採用。

● 一五〇〇シリーズ全車にハロゲンヘッドライトを標準装備。

主要諸元表

主要地区標準現金価格

(単位：千円)

型式 タイプ	E-SS			FT		E-ST			
	FE	FX				FXT		FXE	
トランスミッション	4速マニュアル	●	●		●		●	●	
	5速マニュアル ホンダマチック(オーバードライブ付)		●	●				●	
寸法・重量	全長(m)	4.140							
	全幅(m)	1.600							
	全高(m)	1.345							
	ホイールベース(m)	2.320							
	トレッド(m)	前	1.360						
		後	1.380						
	最低地上高(m)	0.165							
	車両重量(kg)	785	810	815	825	840	860	865	
	乗車定員(名)	5							
	客室内寸法(m)	長さ	1.720						
幅		1.290							
高さ		1.110							
エンジン	エンジン型式	EJ			EM				
	エンジン種類・シリンダー数	CVCC水冷直列4気筒横置OHC(無鉛ガソリン使用)							
	総排気量(cc)	1,335			1,488				
	内径×行程(mm)	72.0×82.0			74.0×86.5				
	圧縮比	9.3							
	燃料供給装置形式	キャブレター式							
	燃料ポンプ形式	電磁式(エレクトロニック・ナビゲータ装着車は電動式)							
	燃料タンク容量(L)	46							
	潤滑油容量(L)	4.0							
	潤滑方式	圧送式							
性能	点火装置形式	ポイントレス・トランジスタ式							
	最高出力(PS/rpm)	72/5,500			80/5,500	85/5,500	80/5,500		
	最大トルク(kg-m/rpm)	11.0/3,000			12.3/3,500				
	登坂能力(tanθ)	0.45	0.43	0.46	0.45	0.48	0.45		
	燃料消費率(km/L)	10モード運輸省審査値	18.0	17.4	13.2	17.5	12.5	14.5	12.5
		60km/h時運輸省届出値	26.5	25.5	20.5	28.0	23.0	25.0	23.0
	最小回転半径(m)	4.9(車体5.5)							
	制動停止距離(m、初速50km/h時)	13.5			14.5				
	クラッチ形式	5速マニュアル車：乾式単板ダイヤフラム ホンダマチック車：トルクコンバータ3要素1段2相形							
	変送機形式	常時噛合式							
変速機操作方式	フロア・チェンジ式								
走行伝達装置	変速比	1速	3.272	L 2.047	3.272	L 2.047	2.916	3.181	L 2.047
		2速	1.666		1.666		1.764	1.823	
		3速	1.041	★ 1.370	1.041	★ 1.370	1.181		★ 1.370
		4速	0.777		0.777		0.846		
		5速		OD 0.969	0.655	OD 0.969	0.714		OD 0.969
		後退	2.916	R 1.954	2.916	R 1.954	2.916		R 1.954
減速比	4.066	3.105	3.875	3.105	4.428	4.266	3.105		
カジ取り形式	ラック&ピニオン式			ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式		ラック&ピニオン式	
タイヤ(前・後)	6.15-13-4PR			145SR13		165/70SR13		155SR13	
主ブレーキの種類・形式	形式	油圧真空倍力装置付							
	前/後	ディスクリレーディングブレーキ			ディスクリレーディングブレーキ		ディスクリレーディングブレーキ		ディスクリレーディングブレーキ
作動系統及び制動車輪	2系統/前右1輪-後左1輪、前左1輪-後右1輪								
懸架方式(前・後)	マクファーソン・ストラット方式独立懸架								
スタビライザー形式	トーションバー式(前)			トーションバー式(前・後)		トーションバー式(前)			

タイプ			東京	名古屋	大阪	福岡	仙台	札幌
1300 シリーズ	4速	FE	860	862	866	881	887	905
		FX	970	972	976	991	991	1,009
1500 シリーズ	5速	FT	987	989	993	1,008	1,008	1,026
		FXT	1,091	1,093	1,097	1,112	1,112	1,130
		FXE	1,175	1,177	1,181	1,196	1,196	1,214

●OD付ホンダマチック仕様車は35千円高(対5速仕様車、FT、FXT、FXT)
55千円高(対4速仕様車、FX)

●札幌、仙台は寒冷地仕様分5千円を含む。
(但しFEは熱線入りリアウインド分を含み11千円)

●FXTのエレクトロニック・ナビゲータ仕様車は30千円高。

●FXTの smoked ガラス・サンルーフ仕様車は40千円高。